



赤津焼

「赤津焼」は、現在の赤津地区を中心につくられているやきもので、古くから伝わる「灰釉」「鉄釉」「古瀬戸釉」「黄瀬戸釉」「志野釉」「織部釉」「御深井釉」の7つの施釉技法と「削り目」「へら目」「たたき」「へら彫り」「そぎ」「透かし彫り」「布目」「三島手」「印花」「櫛目」「はり付け」「浮かし彫り」の12種類の装飾技法を使って、茶道具から家庭用品まで幅広い製品がつけられています。昭和52(1977)年には、「伝統的工芸品」として経済産業大臣の指定を受けました。



日本遺産のまち瀬戸市
瀬戸を知る
テーマ別ガイド⑤

せとものふるさとを
巡るコース



のんびり&くわい
せとマップ

1000年以上の歴史を誇る せとものまち 陶都・瀬戸

愛知県瀬戸市は、名古屋市の北東約20kmに位置し、周囲を標高100~300mの小高い山々に囲まれ、気候も温暖なまちです。

良質で豊富な陶土に恵まれ、瀬戸市で焼かれるやきものは、「せともの」というやきもの代名詞として日本のみならず、世界の人々に知られるようになりました。先人たちは新しい技術や文化を柔軟に取り入れ、「せとものまち」を発展させてきました。

先人たちより引き継がれてきた「歴史」「伝統」「文化」、そして豊かな「自然」が、今もなお、瀬戸の暮らしに息づいています。

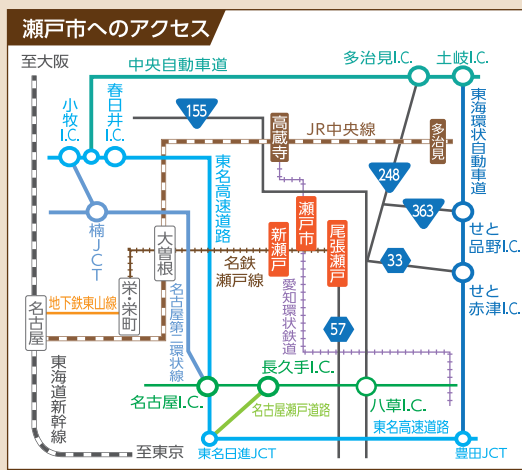
電車でお越しになる場合

名古屋	5分	栄・栄町	31分(急行)	尾張瀬戸
JR中央本線	乗換7分	名鉄瀬戸線	25分(急行)	
地下鉄東山線	乗換5分	名鉄瀬戸線		
大曾根	12分	大曾根	25分(急行)	

高蔵寺、岡崎方面からは愛知環状鉄道利用、瀬戸市駅下車、名鉄瀬戸線に乗り換えです。

お車でお越しになる場合

- 東海環状自動車道 せと赤津I.C.から(約10分)
- 東海環状自動車道 せと品野I.C.から(約15分)
- 名古屋瀬戸道路 長久手I.C. (東名高速道路日進JCT経由)から(約15分)



問い合わせ先
瀬戸市文化課
TEL:0561-84-1093 FAX:0561-85-0415
〒489-0884 愛知県瀬戸市西茨町113-3
(瀬戸市文化センター内)

このガイドマップは、歴史文化基本構想を活用した観光拠点づくり事業(文化芸術振興費補助金)を受けて作成しています。